

2020 AUTOBACS SUPER GT Round 1 たかのこのホテル FUJI GT300km RACE 開催結果



富士スピードウェイは、7月18日(土)・19日(日)に SUPER GT 2020 年シーズンの開幕戦、「2020 AUTOBACS SUPER GT Round 1 たかのこのホテル FUJI GT300km RACE」を開催しました。

GT500 クラスは新車両規定のもと、3 メーカー15 台全車が初戦を迎え、GT300 クラスは多種多様なニューマシンが出揃いました。無観客での開催となった今大会は、18日(土)に公式練習、好天に恵まれた19日(日)は午前公式予選、午後には 66 週の決勝が行われ、両クラスともスタートから激しいバトルが繰り広げられました。

■ 2020 AUTOBACS SUPER GT Round1 たかのこのホテル FUJI GT300km RACE 決勝結果

● GT500 クラス

予選では、上位3台がコースレコードを更新、平川亮選手が駆る#37KeePer TOM'S GR Supraがポールポジションを獲得しました。

決勝では、#37KeePer TOM'S GR Supraが序盤から後続を引き離し、15年ぶりにSUPER GTの舞台に復活した「Supra」の優勝を、ポールトゥウィンで飾りました。

2位には#36au TOM'S GR Supra、3位に#14WAKO'S 4CR GR Supra、4位に#38ZENT GR Supra、5位に#39DENSO KOBELCO SARD GR Supraが入り、GR Supra勢が上位5位を独占しました。

順位	No.	Driver	Car
1	37	平川亮/ニック・キャッシュ	KeePer TOM'S GR Supra
2	36	関口雄飛/サツシャ・フェネストラズ	au TOM'S GR Supra
3	14	大嶋和也/坪井翔	WAKO'S 4CR GR Supra

● GT300 クラス

予選 Q2 は、昨年チャンピオンの#65 LEON PYRAMID AMG 蒲生尚弥選手が叩き出したポールポジションタイムから1秒以内に9台が入る接戦となりました。

決勝の序盤は、#11GAINER TANAX GT-R、#65 LEON PYRAMID AMG、#52 埼玉ヨペット GB GR Supra GT の3台による先頭争いが繰り広げられ、ピットインのタイミングを最も遅らせた#52 埼玉ヨペット GB GR Supra GT がレース後半をリード、後続の#11GAINER TANAX GT-R の猛追を振り切り、チーム参戦4年目にして SUPER GT 初優勝を遂げました。

順位	No.	Driver	Car
1	52	吉田広樹/川合孝汰	埼玉ヨペット GB GR Supra GT
2	11	平中克幸/安田裕信	GAINER TANAX GT-R
3	5	坂口夏月/平木湧也	マツハ車検 GTNET MC86 マツハ号



GT500 クラス
決勝レーススタートシーン



GT500 クラス 表彰台



GT300 クラス 表彰台

以上

【インフォメーションに関するお問い合わせ】営業部 広報・マーケティング課

TEL: 0550-78-1235(本社)/03-3556-8511(東京営業所) E-mail: press@fujispeedway.co.jp